

リアルタイム PCR 法 (特定原材料に準ずるもの)

1 検査方法

リアルタイムPCR法により，対象のDNAを検出します。

2 検査対象

DNAを指標とした検査を行います。

3 検査結果

「検出せず」又は「検出する」としてご報告します。

定量試験ではありませんので数値は得られません。

4 検体必要量

1食分毎の単位で50 g以上ご用意ください。1食分が少量の場合は，合わせて50 g以上になるようにご用意ください。原料の場合は50 g程度ご用意ください。

なお，複数の検査対象をご依頼いただく場合も上記検体量で検査可能です。

検体量が少ない場合はご相談下さい。

5 検査に影響を及ぼす成分

ポリフェノールや増粘剤，海藻に含まれるフコイダンなどは検査に対する妨害物質として作用し，結果に影響を与えることがあります。そのため，“これらそのもの”及び“これらを多く含む検体”では信頼性のある結果が得られず，“分析不能”として結果を報告させていただく場合があります。

なお，検査結果に影響を与える物質は多種存在しますが，すべての物質が明らかにされているわけではありませんので，ご依頼をいただいた段階で影響を予測することは出来ません。また，“分析不能”となった場合でも規定の検査料金を申し受けます。

6 検査工程

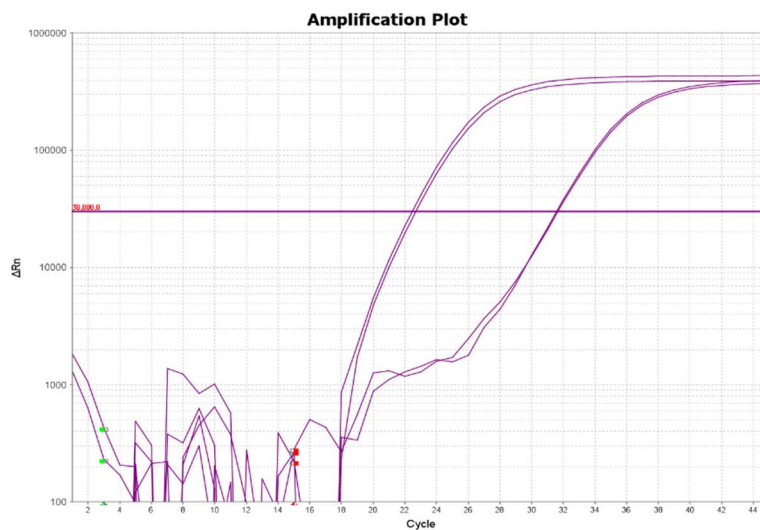
- ① 前処理(均質化, 秤量)
- ↓
- ② DNA の抽出
- ↓
- ③ リアルタイム PCR
- ↓
- ④ 結果解析及び判定



均質化



DNA 抽出キット



リアルタイム PCR 増幅曲線

以 上